

ミラセン 学びの内容

第1回

学び① 子どもとともに希望を紡ぐ

申込 5/1~5/31

幼児教育講座 高橋 英児 (たかはし えいじ) 教授

6/7

「教えるとは、希望を語ること。学ぶとは、誠実を胸に刻むこと」—フランスの詩人、ルイ・アラゴンの詩の有名な一節です。教育は、子どもたちが現在と未来を幸福に育む営みですが、大人が一方向的に教え導くのではなく、大人もまた子どもに教え導かれていく営みでもあります。第1回開催終了
「共育」でもあるのです。講座では、様々な事例を通して、この教育(共育)という営みについてみなさんと一緒に考えていきたいと思います。

教えるということ

学び② 「教える」ことと「教職」の魅力について考えよう。

現職の先生と学生の体験を聞いた後に、参加者と先生と学生で意見交流をする時間です。

第2回

学び① 体験！子ども理解：プロの視点で「子どものネット利用」を考える

申込 6/1~7/3

やまなし小学校教育講座 若本 純子 (わかもと じゅんこ) 教授

7/12

心のプロである心理学者は、どの「第2回申込期間終了」でしょうか。子どものネット利用を題材として、プロの視点を共有し、みんなと意見を出し合いながら、子ども理解についてともに考えていきましょう。

子どもと向き合うこと

学び② 「子どもと向き合う」ことと「教職」の魅力について考えよう。

現職の先生と学生の体験を聞いた後に、参加者と先生と学生で意見交流をする時間です。

第3回

学び① ICTで学びを加速させる

申込 7/6~8/3

附属教育実践総合センター 三井 一希 (みつい かずき) 准教授

8/9

皆さんはパソコンやインターネット、生成AIなどのデジタル技術 (ICT) を普段どのように使っていますか?この講座では、実際にICTやクラウドツールを使いながら、学校の授業でどのように活用できるのかを体験します。ICTを使うと学び方はどのように変わるのでしょ

子どもの学びを支えること

学び② 「学びを支える」ことと「教職」の魅力について考えよう。

現職の先生と学生の体験を聞いた後に、参加者と先生と学生で意見交流をする時間です。

第4回

学び① 一人一人の子どもに応じた教育 ～特別支援教育の視点から～

申込 8/10~9/11

教職大学院教育実践創成講座 望月 公 (もちづき こう) 教授

9/20

学校って、楽しいところであってほしいですね。仲のいい友達がいる。おもしろい先生がいる。好きな部活動がある…。そして、新しいことを学ぶことも学校の楽しさのひとつです。でも、学びにくさや生活しづらさを抱えていて、学校生活の楽しさを味わうことが難しい子どももいます。ここでは、特別支援教育における“子どもに応じた教育”を取り上げながら、「子どもに寄り添う教育」について皆さんと

子どもに寄り添って進むこと

学び② 「子どもに寄り添って進むこと」ことと「教職」について考えよう。

現職の先生と学生の体験を聞いた後に、参加者と先生と学生で意見交流をする時間です。

第5回

学び① それぞれのミライ予想図を描こう

申込 9/14~10/5

附属教育実践総合センター 中込 司 (なかごみ つかさ) 特任教授

10/11

皆さんは将来なりたい職業は決まっていますか。教員の仕事にとっても魅力を感じているけれども本当になれるかなと決めかねている人、教員以外にもなりたい職業がありどちらにしようか迷っている人、恩師のような先生になりたいと思っている人など、それぞれだと思います。将来の道筋を決めるのは自分自身です。この回では、皆さんの思い描くそれぞれの教師像を語り合い、教員を選ぶミライについてイメージを広げていきましょう。

教員になるということ

学び② 私の「教師像」と「教員としてのミライ」について語りあおう。

現職の先生と学生の体験を聞いた後に、参加者と先生と学生で意見交流をする時間です。

お問い合わせ

山梨大学教育学部 TEL: 055-220-8104 (ミラセン担当)
甲府市武田4丁目4-37 Mail: mirait-as@yamanashi.ac.jp
アクセス: <https://www.yamanashi.ac.jp/access-map>

